

ねあらい 学園だより

浜松市根洗学園
住所：〒433-8108
浜松市北区根洗町667-1
TEL:053-436-9318
FAX:053-436-9326

在籍児 256名(3月17日現在)
◇毎日通園 年長児：19名 年中児：24名
年少児：26名 2歳児：13名
◇選択通園 らいおん：58名 子じか：51名
◇親子通園 にじグループ：7名
◇親子教室 ねあらい：58名



今年度は、19名の卒園児と32名の進級児、18名の転園が決まりました。各御家庭と次年度の支援計画を確認し就学・転園のご家庭には引継ぎ書の作成や、特別支援学校の先生たちとのバトンタッチ連絡会を行いました。小学校へは併行通園のお友達の引継ぎも入ると33の学校に出向き引き継ぎ書「かけはしシート」を、お話しをして届けました。職員皆でいろいろな機関へお邪魔しました。学校の対応は様々でしたが、つなぎの支援を顔の見える形で進めていく仕組みが当たり前になるよう願っています。

今年度、最後にコロナ感染対応に日本国中そして地球規模で直面しました。まだ今後の終息はどうなっていくのか不透明な部分も多く、不安もあります。学園の子ども達もこれまで、約6割の方が週末いろいろなところに出かけて過ごしていたのですが、3月7日は近くの公園や買い物程度として家庭で過ごした方が99%でした。ご家族のいろいろな工夫もあり、子ども達は過ごせていたようです。これが毎週だとしたら……。小学生以上については、学校での授業もなくなり、子どもだけでお留守番しているってことがないことを願っています。子ども達が仲間とともに過ごせる場、活動できる場があることが、子どもにとっては心の安定やそだちの環境として必要であることを強く感じます。幸い学園は通常通り開園でき、感染予防に留意しながらも子ども達との日常が継続できることを嬉しく思います。

3月に入り、職員たちは子ども達のアルバム整理をしています。卒園児のアルバムは積み重ねた年月が多い分、手が止まって見入ってしまうと職員たちが言いながら行っています。

人がいても関わることが少なかったA君が本当に人を大好きになって、顔を友達に寄せに行ったり、後ろをついて行ったり、職員とのやり取りが生活の中にいっぱい出て来て嬉しい反面、人に興味もったことで相手を押したり強引な行動が見られるようになり、微笑ましく見ていた職員も子ども自身の成長に、次のステージに変わっていくことへの支援にバージョンアップして取り組んでいくことを皆であれこれと話しています。

砂場遊びでも、平らな砂場から地下に砂を掘り、海底トンネル・地下トンネルのように掘り進め、しっかり開通し、その横に山が出来る。砂の山を作ってトンネルを掘るのが当たり前と思っていた職員の思い込みを気持ちよく裏切り、今の時代を生きている子ども達、子どもの発想のおもしろさやすばらしさに感心させられています。子ども達から学び気づかされることがいっぱいあるな～と職員たちの言動から思います。その子らしさが一人ひとり次につながっていけるよう

次年度も子ども達と関わる大人たちの笑顔が生まれる活動や取り組みを進めていきたいと思っています。

各御家庭でも子どもの育ちを確認し、次年度に向けて一緒に進んで行きましょう。

また、今後とも疑問に思ったこと等忌憚のないご意見をいただけますようよろしくお願い致します。

施設長 松本知子





当面の予定



3月27日(金) 新年度ガイダンス *詳細は3月号の学園だよりをご確認ください*
 (雑巾1枚、手拭タオル1枚、ティシュペーパー1箱の提出をお願いします)
 ・通園日 短縮日課(帰りの時間が1時間早くなります)

持ち物: お弁当、防災頭巾、上靴、帽子、替えストック(必要に応じてご用意ください)

持ち物には記名をお願いします

4月 2日(木) 登園開始(通常日課)
 4月 3日(金) 入園式(進級児は休園日です)
 4月 6日(月) 新入園児療育開始(～8日まで母子通園)、避難訓練
 4月14日(火) 内科健診(もも、きい、みどり)
 4月16日(木) ももグループ親子療育(スキップ) ももグループ親子はお弁当
 4月17日(金) きいグループ親子療育(スキップ) きいグループ親子はお弁当
 4月20日(月) みどりグループ親子療育(スキップ) みどりグループ親子はお弁当



以上の予定をしておりますが、変更が生じた場合はその都度連絡をさせていただきます。



全体懇談会

1月24日、全体懇談会が行われました。インフォメーションとしてうがい・手洗いをこまめに行い園児の健康管理に改めて留意していくこと、当日の給食献立のインディアンスパゲティの名称由来などを行いました。参加者は17名という少人数でしたがアンケート集計を元に3グループに分かれて「ちょっとおはなタイム」を設け、少人数ならではの和やかな雰囲気で行われました。「週末や長期休暇の様子を記入するのがプレッシャーになっていたが、出かなくても日常の様子を記入すれば良いとこの場で確認できてよかった」等のお話が聞かれました。

今後ご利用者皆様方の本音を職員が適切に捉えること、その点を大切にしながら開催時期、お呼びかけの手段などを確認し実施していきます。





母親教室



2月18日に今年度最後の母親教室がありました。午前中はフラワーアレンジメント講座を行い、プチブーケを作りました。午後は、1年間の振り返りを行い、その後、皆勤賞の発表を行いました。今回、皆さんからいただいた貴重なご意見を、来年度の活動に活かしていきます。1年間、ありがとうございました。



【2月の感想】

- ・フラワーアレンジメント、集中して何かを作る機会がなかなかないので楽しかった。いつか子ども達と作れたら良いなと思いました。
- ・初心者の私でも、何とかブーケになりました。家で飾って華やかな気持ちになれたら良いなと思います。家でも100均で材料を買って作ってみようかな。
- ・久しぶりに手先を使った作業をした。楽しい時間が過ごせた。



【1年間の振り返り】

- ・母親教室を通していろいろと勉強になった。他のお母さんとお話できてリフレッシュできた。
- ・普段なかなかできない活動がここではできて、いつも新鮮でした。
- ・来年度もなるべく参加したい。

【来年度、やってみたいこと】

- ・前堀先生のお話と、コーヒー講座、ヨガ、応急処置講座はまたやりたい。
- ・クリスマスカード作りはいろいろなと思う。
- ・キラキラ発表会の練習時間を増やして欲しい。
- ・午後も託児をやって欲しい。



♡3年間 皆勤賞のお母さん♡



いろいろなお母さんとお話できて楽しかったです。時間に間に合うように来るのが大変でした。

☆来年度、参加するお母さん方へ☆
無理せず、楽しく参加できると良いですね！





親の会より、記念品を頂きました。



親の会より、キックボード 4 台、レゴブロック 3 箱、マグネットブロック 3 箱を頂きました。例年ならば、修了式のなかで親の会のお母さん方から子ども達に、直接渡して頂きますが、コロナウイルス予防の為、贈呈式は中止とさせて頂き、学園だよりにてご報告させて頂きます。キックボードはグラウンドにて外あそびで使い、ブロックは各グループに 1 箱ずつ置き、全員が交代であそべるようにします。

素敵なプレゼントを、ありがとうございました。



音あそび

今年度の音あそびは、計 20 回実施をしました。みどりグループ、きいグループ、ももグループの順に月 2 回それぞれの部屋に松岡先生をお招きし、下記の活動をみんなで楽しみました♪

活動期間・内容・ねらい

6月～8月：ピンポン玉あそび（缶・床・鍋等、違う材質に当てたピンポン玉の音を聞く）

9月～10月：ポリ袋あそび（さわさわ、シャカシャカ、ボンボン等、色々な音を楽しむ）

11月～12月：どんぐりを使ってあそび（箱の中で転がす、網に入れて楽器作り）

1月～2月：新聞紙と輪ゴムを使ってあそび（プラトレイにはめて弾いて聴く、細くビリビリ裂く）

3月：輪ゴム（牛乳パックや紙箱にはめて音を聞く）

たくさんピンポン玉を集めたよ！



どんな音が鳴るかな♪



三方原幼稚園親子交流・来園交流



今年度、三方原来園交流・親子交流はそれぞれ 3 回ずつ、計 6 回実施をしました。

親子交流では自己紹介や遊具あそび、廃材あそび、リズムなどを行いました。来園交流では、玉入れ、綱引き、リレー、リトミック、動物の家探しなど色々な活動を行いました。今後も、幼稚園の子との交流する機会を設けていきます。今年度の御参加、ありがとうございました。



からだあそび教室

今年度は、きいGとみどりGを対象に作業療法士が1日療育に入り、その子の感覚ニーズに合わせたあそびを展開し、心身の発達へ働きかけました。バージョンアップしたきりんの部屋であそぶ時間は、子ども達の“お楽しみの時間”になっています。子ども達の必要な感覚ニーズを満たすことで心の安定に繋がります。また、身体をダイナミックにつかいあそぶことの充実が、手先や指先をつかう作業に発展していきます。ご家庭でも身体をたくさん使ってあそんでください♪



実習・ボランティア

前期は、実習生1人、ボランティア56人、後期は、実習生5人、ボランティア17人と、今年度も多くの実習生やボランティアさんが来てくれました。実習生やボランティアさんが来てくれると、子ども達は学生さんの手を引いたり、「一緒にあそぼう」と誘ったりと、積極的に関わる姿が見られました。実習生やボランティアさんからも「最初は緊張していたけど、一緒にあそぼうと誘ってくれて嬉しかった」「楽しかった」などの感想も聞かれました。来年度も多くの実習生やボランティアさんに関わる機会が持てるよう、様々な部屋に入ってもらるように設定していきます。

手作りクラブ



今年度の手作りクラブは年間を通して10回行われ、延べ15名（在園児6名、OB9人）のお母さんが参加をしてくれました。初回で年間計画を立て、まず昨年度から引き継いで作っている、運動会の旗を仕上げました。可愛い動物がついていて、運動会を盛り上げてくれました。それと毎月の誕生会で使う冠。キラキラと星が輝いていて素敵でした。まだ、お披露目をしていませんが、ももグループ廊下の窓につける目隠し（シール）も作って頂きました。いずれも大切に使用させていただきます。年間を通して参加して下さいましたお母様方、本当にありがとうございました。

いろいろなお母さんとお話をしながら、子ども達の喜ぶ姿を思い浮かべながら物作りをすすめる『手作りクラブ』。裁縫が苦手でも大丈夫！製作が得意でなくても大丈夫！おしゃべりをするつもりで気軽に参加をお願いします。皆様の参加をお待ちしています。



「ゆりかご」来園交流



浜松市中区にある児童発達支援事業所「ゆりかご」の子ども達と今年度も交流を行いました。今年度は年長児3名、年中児は2名のお友達と一緒にあそびました。7月から月に約1回、計7回来園して頂き学園の子ども達と色々な活動を楽しみました。夏はプール、リトミック。秋は散歩、運動会の練習、集団あそび。冬は集団あそび、音あそび、等行いました。散歩では、子ども同士が関われるようにゆりかごのお友達とペアになって手を繋ぎ、墓地公園まで歩きました。運動会の練習では、お友達にバトンを渡してリレーをしました。回数を重ねる毎にゆりかごのお友達も少しずつ慣れ、笑顔で活動に参加していました。来年度も交流する機会を設け、ゆりかごの子ども達にとっては集団の中での経験を深め、学園の子ども達にとっては、様々な人と関わる経験を持てるようにしたいと思います。最終日に素敵な色紙をいただきお部屋に飾っています。

A cartoon illustration of a boy and a girl playing under a large pink tree. The boy, on the left, is wearing a yellow shirt and orange pants, and is waving. The girl, on the right, is wearing a blue shirt and blue pants, and is holding a pink flower. The tree has a brown trunk and green bushes at its base.